

# Parkinson's Disease

## Web Symposium



<https://forms.office.com/e/97N4JiGKQm>



日時 2025年12月15日（月） 19:00～19:40

## 高齢早期パーキンソン病の治療 ～MAO-B阻害薬をどう役立てるか～

座長

鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野

教授 花島 律子 先生

演者

東京女子医科大学 脳神経内科

教授 飯嶋 睦 先生

講演要旨

パーキンソン病患者は増加の一途を辿っており、平均発症年齢は70歳で、65歳以上が全体の85%を占めている。パーキンソン病診療ガイドライン2018年の早期パーキンソン病治療のアルゴリズムでは、65歳未満の発症で運動合併症（ウェアリングオフ、ジスキネジア）のリスクが高い場合はドパミンアゴニストやMAO-B阻害薬からの開始を推奨している。しかし65歳以上であっても運動合併症は出現する。MAO-B阻害薬のラサギリン、セレギリンは早期から単剤使用が可能であり、また、うつや日中過眠などの非運動症状への効果も期待できる。本講演では高齢発症の早期パーキンソン病においてMAO-B阻害薬をどう役立てるか概説する。

※本講演会はプロモーション活動の一環として実施しており、弊社の販売情報提供活動の記録の保管のために録画をおこないます。医療関係者を対象に医療用医薬品等の講演会を配信しています。医療関係者以外のご視聴はご遠慮願います。ご視聴いただく先生の確認のため、施設名・氏名の入力をお願いしております。入力いただきました個人情報は、ご視聴いただいた先生の確認と今後の講演会のご案内のために使用します。個人情報は、武田薬品工業と業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

主催：武田薬品工業株式会社

# ご略歴

座長

鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野

教授 **花島 律子** 先生



略歴

1990年 横浜市立大学医学部卒業 虎の門病院ジュニアレジデント  
1992年 東京大学医学部神経内科入局  
1995年～1999年 東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程  
2001年～2003年 トロント大学トロントウエスタン病院留学  
2003年 東京大学大学院医学系研究科研究拠点形成特任助手  
2007年 東京大学医学部神経内科助教  
2014年 北里大学医学部神経内科講師  
2016年 北里大学医学部神経内科診療准教授  
2017年 鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経内科分野教授（現職）  
鳥取県難病相談・支援センター米子 鳥取県難病医療連絡協議会 センター長

所属学会など

日本神経学会 代議員(2011年5月～) 理事(2020年6月～)、  
日本パーキンソン病・運動障害疾患学会(MDSJ) 代表理事 (2024.6～)、  
MDSAOS Treasurer elect (2019～2021) Treasurer(2021～2023)、  
日本臨床神経生理学会 評議員・代議員(2005.10～) 理事(2017.10～)、  
日本内科学会 評議員(2018.4～)、日本神経治療学会 評議員(2017.10～)、  
日本末梢神経学会 評議員(2019.8～) 理事 (2020.9～)、日本神経病理学会 代議員(2019.10～)、  
日本神経感染症学会 評議員(2019.10～)、Brain stimulation Deputy Editor (2020.1～)、  
JNNP Associate editor (2022.4～)、日本脳卒中協会 鳥取県支部副支部長、日本認知症学会

演者

東京女子医科大学 脳神経内科

教授 **飯嶋 睦** 先生



略歴

1987年 3月 東京女子医科大学医学部卒業  
1991年 3月 東京女子医科大学大学院卒業  
1991年 4月 東京女子医科大学神経内科助手  
2000年 4月～2002年 3月 国立身体障害者リハビリテーション研究所 研究員  
2004年 5月 東京女子医科大学神経内科 准講師  
2007年 8月 同 講師  
2012年11月 同 准教授  
2018年 8月 同 臨床教授  
2022年11月 同 教授（女性科兼務）

所属学会など

日本神経学会（代議員、広報委員、パーキンソン病診療ガイドライン作成委員）、  
日本パーキンソン病・運動障害疾患学会（評議員、編集委員、前理事(2021.7～2025.7)）  
日本臨床神経生理学会（代議員、編集委員、保険点数適正化委員）  
日本薬物脳波学会（理事）、日本脳卒中学会（評議員）、日本神経治療学会（評議員）、  
日本頭痛学会（代議員）、日本脳ドック学会（評議員）、東京女子医科大学学会（評議員）日本内科学会、  
日本認知症学会、日本てんかん学会、International Parkinson and Movement Disorder Society